
西 熱 ニ ュ ー ス

S E I N E T S U N E W S

(令和 4 年 1 月) No 123

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1 丁目 8 番 4 号
大阪科学技術センター

TEL (06) 6479-1340 FAX (06) 6479-1341

<http://www.seibu.or.jp>

e-mail: info@seibu.or.jp

西部金属熱処理工業協同組合
事 務 局

【年頭の挨拶】

西部金属熱処理工業協同組合
理事長 大山 照 雄

明けましておめでとうございます。2022 年の新春を迎え謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年
の年頭の挨拶で、昨年こそはコロナ禍を克服した良い年であるように祈念いたしましたが、我々人類の
予想を超えたウィルスとの戦いは発生から 2 年余りが経過した今でも続いています。昨年 11 月からは南ア
フリカ起源と思われる異変種のオミクロン株による感染者が欧米を中心に激増して、日本国内におい
ても先月末に大阪で市中感染が確認され徐々に日本国内に感染が広がっています。この西熱ニュー
スが配布されている頃にはオミクロン株による第 6 波が顕著になっているかも知れません。

このパンデミックによって我々の生活や企業活動もコロナ以前とは様変わりしました。マスク着用や 3 密回
避、web 会議も当たり前のようになってきました。西部金属においても講習会は対面と web 配信のハイブリ
ッド形式で行われることが多くなり、それなりに熟せるようになってきました。ある意味でコロナの副産物と思
います。

さて、景気の方は一昨年の秋以降持ち直してきてはおりますが、世界的な半導体不足やコロナ禍による
東南アジアを中心とした供給網の停止や物流の寸断によって、上向き傾向には至っておりません。加えてエ
ネルギー価格や各種資材の価格高騰によって、製造原価は年々上昇しており、顧客への価格転嫁の協力の
お願いは業界を挙げて努力していますが、交渉に苦慮しているのが現状だと思います。今年の経済回復
に期待したいと思います。

熱処理工業会としても 2050 年カーボンニュートラル(CN)への対応は必須であります。昨年 10 月に発表さ
れた第 6 次エネルギー基本計画には目標と総論は示されていますが、具体的なロードマップは明確に示さ
れておらず、達成するには相当な覚悟が必要だと思います。私見ではありますが、海外では実用化されつつあ
る“小型モジュール原子炉(SMR)”を活用した水素製造等を日本政府にはもっと前向きに検討していただき
たいと思っています。熱処理はエネルギー多消費産業ではありますが、限りある素材を最大限活かすこと
のできる様にする、大きな意味での省エネ産業です。適切な熱処理無くしては車も 10 年 10 万 km 走行は出来
ません。

CN に関しては熱処理工業会としては CO2 の排出削減に加えて、自動車の EV 化への加速が懸念されま
す。トヨタ自動車も 2030 年に EV を 350 万台にするとの発表をして EV 化に大きく舵を切ったことで、日本の
サプライチェーンが再構築されると思います。今からの 10 年は企業の生き残りをかけた厳しい時代になりま
すが、弊組合も協調&競争の精神で会員企業の皆様には(一社)日本熱処理工業会を通じて行政とも交渉
し有益な情報を提供して参りますので、今後とも御支援の程宜しくお願い申し上げます。

西部金属の活動もこのコロナ禍の2年間は制約が多く従来の活動が出来ておりません。特に賛助会員の皆様には情報交換や交流の機会を作ることが出来ずに、非常に申し訳なく思っております。各委員会活動はweb併用が多くなりましたが、それなりの成果をあげており特にマーケティング委員会主催の営業現場最前線研修会や魅力向上委員会主催の工業高校への出前授業は経済産業省からも注目されており、今後の更なる水平展開も大いに期待しております。金属熱処理職種の外国人技能実習制度への職種追加の手続きも関係者の努力により専門家会議を経て順調に進んでいます。これからも引き続き皆様の声をよく聞きながら頑張りますので、宜しくお願い申し上げます。寅年を迎えて、皆様のご多幸を祈念して年頭の挨拶とさせていただきます。

令和4(2022)年知事年頭所感

大阪府知事 吉村洋文

新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルスの感染者が府内で初めて確認されてから間もなく2年となります。当初は未知のウイルスへの対応に苦慮しましたが、府民のいのちと暮らしを守ることを最優先に、府民・事業者の皆さまの多大なご協力をいただきながら、全力で感染防止対策に取り組んできました。昨年も感染急拡大による厳しい時期がありましたが、ワクチン接種の促進等により感染は落ち着いた状況にあります。

ただ、新たな変異株であるオミクロン株が確認されており、感染拡大のリスクは常にあります。引き続き、緊張感を持ってコロナ対策にしっかりと取り組むとともに、府民の皆様には、基本的な感染防止対策の徹底にご理解・ご協力をお願いします。2022年は大阪・関西万博をインパクトに、大阪経済を回復させ、再び成長軌道に乗せていく一年としていきます。

府民のいのちと暮らしを守るため、コロナ対策に万全を期します。

早期に抗体カクテル治療が受けられる体制を整備するなど重症化を防ぐ早期治療体制の拡充や、感染の急拡大にも対応できる必要病床数の確保など医療提供体制の充実を進めていきます。さらに、ワクチンの追加接種(3回目接種)に着実に取り組むとともに、ゴールドステッカーをはじめとした安心して飲食できる環境づくりなど感染防止対策を徹底します。

また、大阪経済の回復に向け、コロナで影響を受けた観光・文化・飲食などの事業者への支援や需要喚起策を実施するとともに、厳しい雇用情勢を踏まえ、再就職支援などの取組みを強化します。

今後は、ウイルスとの共存を図りながら、感染防止対策の徹底と社会経済活動の維持の両立をめざします。

2025年大阪・関西万博はポストコロナの新たな未来を切り拓くシンボルです。開催まで3年余りとなった万博の成功に取り組むとともに、世界の課題解決に貢献するSDGs先進都市をめざします。

地元大阪としては、未来の医療や生活を感じる展示により、ワクワクしながら驚きや新たな感動を味わえる参加型の「大阪パビリオン」の出展をめざします。また、万博に先駆け、インターネット上に「バーチャル大阪」を開設しました。今後、大阪の都市魅力を国内外に発信するとともに、万博への来場意欲をかき立てるコンテンツを揃えていきます。

本年も、府民の皆様の一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げますとともに、皆様にとって素晴らしい年となりますようお祈りいたします。

◇会員加入のお知らせ

該当なし

◇賛助会員加入のお知らせ

該当なし

◇表彰のお知らせ

・なにわの名工

中井靖文様(富士電子工業㈱) 原國英三様(三洋金属熱錬工業㈱)

・なにわの名工「若葉賞」

竹中 司様(㈱東研サーモテック) 堀 貴宏様(富士電子工業㈱)

受賞された皆様、おめでとうございます。

*報告事項

令和3年10月26日(火)経済産業省近畿経済産業局を西部組合役員が表敬訪問。(大山照雄理事長、竹内靖明副理事長、葛村安弘副理事長、福井真一事務局長)令和3年10月にご着任された伊吹英明新局長と面談。熱処理業界の現況を報告、特に僅々の課題であるエネルギー費及び副資材等のコスト増に対する業界の厳しい状況等を正副理事長より申し上げました。

◇理事会・4委員会

理事会と常設4委員会はコロナ禍の中、WEB併用会議を導入、中止することなく開催しました。会議では研修会や教育セミナー等について企画、検討、審議し、諸行事を実行しました。

・第3回理事会 令和3年10月26日(火)13時より大阪科学技術センターにて開催
今年度前半の活動結果報告を受け後半期の行事計画について検討、審議、決議を行いました。



・第4回理事会 令和3年12月2日(木)14時30分よりシティプラザ大阪にて開催
会議前に高圧ガス保安協会志賀英昭事務局長をお招きし「高圧ガス保安協会・ISO 審査センターのご紹介」
について説明を受けました。
同日開催の賛助会員 PR 会ウェブ開催の式次第について最終確認を行い承認しました。



・第2回技術委員会

令和3年10月7日(木)大阪科学技術センターにて15時30分より開催

技術委員会主催第1回技術講習会(秋の工場見学会)訪問先である大阪産業技術研究所での見学内容
等最終打ち合わせをしました。開催日は令和3年11月18日(月) 13:30~16:30 内容は

①技術紹介講演

②「3D造形技術イノベーションセンター」の見学としました。

第21回熱処理技術者初期入門講座を従来の参集型からWEB併用型に改める為、初期入門講座担当講師も会議に参加頂き、機器設定や、運営手順について、綿密に打ち合わせを行いました。



・第2回マーケティング委員会

令和3年12月9日(木)道頓堀ホテルにて16時00分より開催

マーケティング委員会主催の第6回現場最前線担当者向け研修会のまとめを行いました。好評なアンケート結果を踏まえ、次年度開催を採択しました。「エネルギー費及び副資材等のコスト増に関するお願い(依頼)」日本金属熱処理工業会嶋崎会長名の要望書の活用や、経済産業省示達の「原材料・エネルギーコスト増の影響を受ける下請事業者に対する配慮について」の活用を再確認しました。令和3年度6月に制定された「下請け取引ガイドライン改定について」(経産省ホームページよりダウンロード)も会員各社に活用の徹底を行いました。

金属熱処理あんしん保険について事務局福井より会員企業数の増減や保険支払い状況等報告がありました。



・第2回総務委員会

令和3年11月24日(水)15時より WEB会議を開催。

昨今の度重なる自然災害や各種リスク対策の為、監査法人トーマツ鳥山氏をWEB会議にお招きし(中小企業経営「強靱化」のための実践セミナー/ハンズオン支援サービスのご紹介)等説明を受けました。他、冬季賞与報告とりまとめやコロナ禍での各社労務環境問題について議論しました。

・第2回魅力向上委員会

令和3年12月16日(木) 16時30分より道頓堀ホテルにて開催

初の九州地区遠征となった熊本県立熊本工業高等学校様や大阪府立布施北高等学校様(いずれも新規先)はじめ、大阪府立布施工科高等学校様、への出前講座の報告と今後の展開について議論を行いました。



*活動トピックス

◇第 21 回熱処理技術者初期入門講座の開催

技術委員会主催

第 21 回熱処理技術者初期入門講座が、大阪科学技術センター405.404 号室にて、11 月 5 日(金)、12 月 10 日(金)と 2 日間にわたり、開催されました。各々 38 名の受講者が参加されました。今回は西日本エリアからも広く参加できるように初めて Web 併用講座に変更しました。岡山県、広島県から多数 WEB 参加を頂いております。



◇金属熱処理出前講座の報告

魅力向上委員会主催

令和3年11月24日(水)

・熊本県立熊本工業高等学校様

講師 隅谷賢三委員長(八田工業㈱代表取締役) 川寄隆司副委員長(㈱東研サーモテック代表取締役社長)
後藤光宏委員(富士高周波工業㈱代表取締役) 織田章宏委員(朝日熱処理工業㈱代表取締役社長) 川寄
健太委員(㈱TONEZ 専務取締役)

随行者 経済産業省素形材産業室企画調整係長 鳥飼祐介様、石原裕久様 (一社)日本金属熱処理工業会
専務理事 石原浩二様 西部金属熱処理工業協同組合事務局長福井真一合計9名

受講者：材料技術課 1.2年生 80名(5限目) 機械科 1.2年生 79名(6限目) 合計 159名



令和3年12月3日（金）

・大阪府立布施北高等学校様

講師 坪屋慎一理事（三和熱錬工業(株)代表取締役） 山川功委員（(株)共立ヒートテクノ常務取締役） 坂本

逸郎委員（日本グリース西日本支店課長補佐） 3名 事務局長福井真一 合計4名

受講者 普通科1年生18名 11:10～12:00（3限目）



令和3年12月14日(火)

・大阪府立布施工科高等学校様

講師：隅谷賢三委員長（八田工業㈱ 代表取締役）川寄隆司副委員長（㈱東研サーモテック代表取締役社長）中井靖文委員（富士電子工業㈱加工部部長）福原章訓委員（光洋熱処理㈱製造技術部部長）

随行者 渡邊弘子副理事長（富士電子工業㈱代表取締役社長）事務局長福井真一 合計6名

受講者：機械科2年生

9：40～10：30（2限目）： 10：40～11：30（3限目） 2クラス受講生80名



令和3年12月23日(木)

・大阪府立佐野工科高等学校様

講師 隅谷賢三委員長（八田工業㈱代表取締役）後藤光宏委員（富士高周波工業㈱代表取締役）山川功委員（㈱共立ヒートテクノ常務取締役）葛村肇委員（㈱ダイネツ専務取締役）事務局長福井真一合計5名。

受講生：機械科2年生108名

8：40～9：30（1限目）9：40～10：30（2限目）10：40～11：30（3限目）



・講座終了後、大阪府立佐野工科高等学校受講生代表から、魅力向上委員会隅谷委員長に感謝状が贈呈されました。



＊出前講座を担当された各講師の熱い講義にいずれの学校の受講生も熱心に耳を傾けていました。特に、金槌で熱処理を施した試験片を叩くという硬さ試験の実技については受講生から嬌声が上がっており大いに盛り上がりました。多くの受講生が金属熱処理の技術の凄さに興味を示し、毎年開催してほしいとのアンケート結果がでています。先生方からも次回開催を希望するお声をいただいております。すこしづつ金属熱処理業が若い世代に認識されてきた手ごたえを感じています。講師並びに関係者の皆さんの手弁当でのご参加感謝申し上げます。お疲れさまでした。

◇令和3年度第1回技術講習会(工場見学会)

・技術委員会主催

令和3年11月18日(木)13:15～17:00 参加者 27名 大阪産業技術研究所を訪問

技術紹介講演「レーザーを利用したプラスチック容器内で実現可能な超高速浸炭技術」を聴講したのち、3D造形技術イノベーションセンターを見学、摩擦攪拌接合装置、多目的真空炉等最新の設備を見学しました。特に摩擦攪拌装置の実演には、参加者の注目が集まっていました。

・開催にあたり挨拶をする大山照雄理事長



参加者の皆さん



◇第6回現場最前線担当者向け研修会

マーケティング委員会主催

令和3年11月16日(火)13:30～ 大阪科学技術センター401号

ご来賓に経済産業省素形材産業室企画調整係長 鳥飼祐介様(一社)日本金属熱処理工業会専務理事石原浩二様をお招きし、研修会冒頭に経産省鳥飼祐介様から、下請け取引ガイドライン改定についてレクチャーを受けました。また大山照雄理事長から「エネルギー費及び副資材等のコスト増に関するお願い(依頼)」日本金属熱処理工業会鳴崎会長名の要望書の活用や、経済産業省示達の「原材料・エネルギーコスト増の影響を受ける下請事業者に対する配慮について」説明がありました。

今回のアジェンダは以下2点でした。

- I「ウイズコロナ・アフターコロナからの営業活動の在り方」
- II「主資材・副資材購入品価格高騰への熱処理価格対応」

各会員企業の現場最前線に立つ社員さまにアジェンダについて5班に分かれグループディスカッションを行いました。

参加者 33名 主催者6名 来賓2名。合計41名

・中牟田義幸委員長 開会挨拶



・各グループを代表して発表



・グループディスカッションの様子



◇第 46 回西部金属熱処理工業協同組合ボウリング大会

・総務委員会担当

今年度の開催は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の為、見送りとしました。

◇第 20 回賛助会員 PR 会開催

令和 3 年 12 月 2 日(木)

第 20 回賛助会員PR発表会をシティプラザ大阪にて、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策よりウェブ方式にて開催しました。発表賛助会員様は以下の通りです。

- (1) 大陽日酸株式会社様 午後 3 時 10 分～午後 3 時 40 分
 - ・概要 「製品の高度化、寸法狂いを防止するガス技術「サブゼロ装置」のご紹介
 - ・発表者 工業ガスユニット ガス事業部 営業開発部 営業開発課 眞下光司 様
- (2) 高砂工業株式会社様 午後 3 時 55 分～午後 4 時 25 分
 - ・概要 「真空浸炭装置(TVC)の圧力制御機能である Hi パスカル機能とサーボモーターによる揺動機能」についてのご紹介
 - ・発表者 真空事業部 技術部 部長代理 善平卓司 様

*発表会後の懇親交流会はコロナ禍の状況を鑑み、今年度も開催見送りとしました。

・大陽日酸株式会社様のプレゼンテーション



・高砂工業株式会社様のプレゼンテーション



令和3年度 前期 技能検定実施結果報告書

大阪府職業能力開発協会

職 種 名 (作 業 名)	A												受 検 申 請 者 数	計													
	甲				乙				丙					B		C		D		学 科			実 技			技 能 検 定 合 格 者 数	合 格 率
	受 検 申 請 者 数	学 科 試 験 合 格 者 数	実 技 試 験 合 格 者 数	技 能 検 定 合 格 者 数	受 検 申 請 者 数	学 科 試 験 合 格 者 数	実 技 試 験 合 格 者 数	技 能 検 定 合 格 者 数	受 検 申 請 者 数	学 科 試 験 合 格 者 数	実 技 試 験 合 格 者 数	技 能 検 定 合 格 者 数		受 検 申 請 者 数	技 能 検 定 合 格 者 数	受 検 申 請 者 数	技 能 検 定 合 格 者 数	受 検 申 請 者 数	合 格 者 数	合 格 率	受 検 申 請 者 数	合 格 者 数	合 格 率				
1級 金属熱処理 (一般熱処理作業)	132	109	89	89	2				5	4	40	23		179	139	113	81.3%	172	112	65.1%	116	64.8%					
1級 金属熱処理 (浸炭・浸炭窒化・窒化処理作業)	18	15	11	11							12	10		30	18	15	83.3%	30	21	70.0%	21	70.0%					
1級 金属熱処理 (高周波・炎熱処理作業)	28	24	10	10	1	1			2	2	9	2		40	31	27	87.1%	37	12	32.4%	14	35.0%					
計	178	148	110	110	3	1	0	0	7	6	61	35	0	249	188	155	82.4%	239	145	60.7%	151	60.6%					
2級 金属熱処理 (一般熱処理作業)	228	171	149	143	4	4			11	9	21	18		264	243	184	75.7%	249	167	67.1%	170	64.4%					
2級 金属熱処理 (浸炭・浸炭窒化・窒化処理作業)	47	19	17	17					3	3	10	8		60	50	22	44.0%	57	25	43.9%	28	46.7%					
2級 金属熱処理 (高周波・炎熱処理作業)	35	30	30	29							4	4		39	35	30	85.7%	39	34	87.2%	33	84.6%					
計	310	220	196	189	4	4	0	0	14	12	35	30	0	363	328	236	72.0%	345	226	65.5%	231	63.6%					
3級 金属熱処理 (一般熱処理作業)	49	43	36	36	1	1			1	1				51	51	45	88.2%	49	36	73.5%	37	72.5%					
3級 金属熱処理 (浸炭・浸炭窒化・窒化処理作業)	2	1	1	1										2	2	1	50.0%	2	1	50.0%	1	50.0%					
3級 金属熱処理 (高周波・炎熱処理作業)	4	4	3	3										4	4	4	100%	4	3	75.0%	3	75.0%					
計	55	48	40	40	1	1	0	0	1	1	0	0	0	57	57	50	87.7%	55	40	72.7%	41	71.9%					

◇第 178 回西部会ゴルフ開催

令和 3 年 11 月 12 日 (金) 城陽カントリー倶楽部
17 名参加

・成績

優勝 川旗宗太郎様 (株アサヒ技研) ネット 72
シニア優勝 大山照雄様 (株TONEZ) ネット 77
準優勝 川上貴次様 (株ネツレン・ヒラカタ) ネット 75
3 位 木下忠和様 (高周波熱錬株) ネット 76

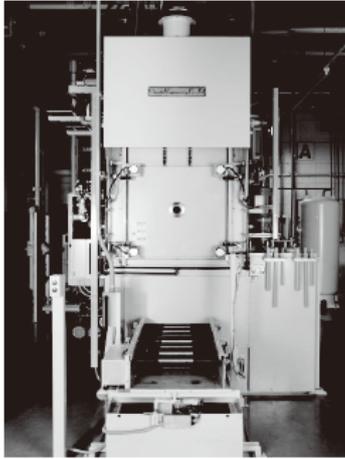
以上

<活 動 状 況>	<お 知 ら せ>
※ 令和3年度第2回技術委員会 上掲 R3.10.7(木) 16:00～19:30 大阪科学技術センター 21名出席(うちWEB11名)	※ 令和4年度西部組合新年会 R4.1.27(木)リーガロイヤルホテル大阪 日本金属熱処理工業会と合同開催(懇親会はなし)
※ 令和3年度第2回総務委員会 ウェブ会議 R3.11.24(水)15:00～16:30 10名出席	※ 第5回西部組合理事会 R4.1.27(木) 会場 リーガロイヤルホテル大阪
※ 令和3年度第2回マーケティング委員会 R3.12・9(木) 16:30～19:30 上掲 道頓堀ホテル 18名出席	※ 令和3年度第2回技術講習会 R4.3.9(水)大阪科学技術センター大ホール
※ 令和3年度第2回魅力向上委員会 上掲 R3.12.16(金) 16:30～18:00 18名 道頓堀ホテル	※ 令和3年度第3回技術委員会 R4.3.9(水)大阪科学技術センター(第2回技術講習会終了後)
※ 令和3年度第22回 熱処理中堅技術者講習会ウェブ方式 第2回R3.10.21(木) 13:10～17:00 32名参加	※ 令和3年度第3回マーケティング委員会 R4.2.16(水) 16:00～大阪科学技術センター403号(懇親会予定)
※ 第6回現場最前線担当者向け研修会 上掲 R3・11・16(火) 13:30～大阪科学技術センター	※ 令和3年度第3回総務委員会 R4.3.22(火)大阪科学技術センター(懇親会予定)
※ 令和3年度第21回「熱処理技術者初期入門講座」 第1日R3.11.5(金) 9:20～16:40 38名参加 第2日R3.12.10(金) 9:20～16:40 38名参加 大阪科学技術センター 405.404号 上掲	※ 令和3年度第3回魅力向上委員会 R4.3.7(月)16:30～道頓堀ホテル ※ 令和4年度 西部金属熱処理工業協同組合通常総会 R4.5.20(金)シティプラザ大阪
※ 第1回技術講習会(秋の工場見学会)上掲 R3・11・18(木) 大阪産業技術研究所訪問	●日本金属熱処理工業会 (予定) ※ 令和4年新年理事会 R4.1.27(木) リーガロイヤルホテル大阪 西部組合と合同開催
※ 令和3年度賛助会員PR会 R3・12・2(木) 16:00～17:40 ウェブ参加 28名 シティプラザ大阪(理事役員のみ現地参加)	※ 令和3年度第3回マーケティング委員会 R4.2.2(木)メルパルク大阪
※第4回理事会 R3.12.2(木)14:30～15:30 15名出席 <u>懇親交流会はコロナ禍の為開催見送り</u>	※ 令和3年度第3回技術委員会 R4.2.8(火)メルパルク大阪
<u>魅力向上委員会「金属熱処理出前講座」は上掲</u>	※ 令和3年度第3回総務委員会 R4.2.18(金)メルパルク大阪

雰囲気制御システム搭載

ネオハイア

真空浸炭炉 NEOVIA



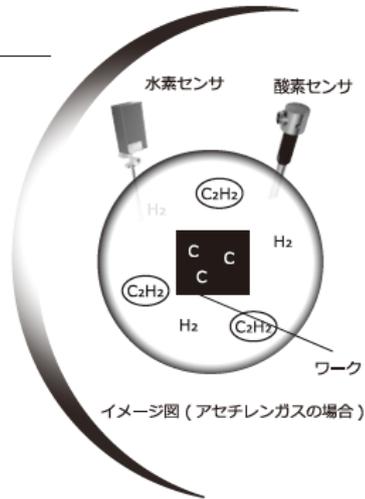
真空浸炭炉 VCQ-600
(最大処理量：600kg/700L)

独自に開発した2つのセンサにより、
真空浸炭炉雰囲気 of 適正制御を実現

- 水素センサによりワーク表面積を自動検知
- 処理品の量や形状、混載状態の変化に応じて適正なガスの添加量を自動制御し、処理品の表面炭素濃度を制御します



高度分析・解析室



委託加工・試作テスト承ります



表面熱処理技術の総合メーカー

オリエンタルエンジニアリング株式会社

大阪営業所：〒577-0056 大阪府東大阪市長堂3丁目26番5号 麗光ビル2F TEL 06-4306-3134
TEL：本社 03-3802-4311 / 川越 049-225-5811 / 名古屋 052-852-8485

URL <http://www.oriental-eg.co.jp>

E-mail oe-e@oriental-eg.co.jp



出光の熱処理油

Heat Treating Oils

Lube Partner



idemitsu

産業界は国際的な競争の時代に突入したといっても過言ではありません。国際競争力向上のために、製品の高機能化と低コスト化が最重点課題となっています。

熱処理は部品の製品の性能とコストに直接かかわる重要な工程で、最近では省エネルギー・省資源・低コスト化の視点から各種部品の小型化・高強度化や材料変更等が検討されています。そのお為、熱処理に対しても低歪、光輝性向上性能を付与した油剤が求められています。例えば、自動車部品の小型軽量化はエネルギー消費の節減に大きな貢献をしています。小型薄肉でありながら十分な強度と精度が実現できた際には、熱処理性能の性能及びその周辺技術の向上が有ります。

(Lube Solutionお客様との問題解決の為に) 出光はこの信念のもと、優れた熱処理油の開発から新しい熱処理方法の開発まで、広範な熱処理技術の開拓に取り組んでいきます。

出光興産(株)特約店 三平石油販売株式会社

本社：大阪市中央区瓦屋町2-10-18

営業本部：大阪府東大阪市高井田西5-1-5

TEL：06-6783-3771

FAX：06-6782-3616

